



伊豫国  
あじの  
郷

今月のあじなもの  
栗の木と山ブキ

目次

今月のあじなもの	2
特集 イケメンよりイクメン!!	4
伊予市職員採用試験	7
行政評価	8
しせいニュース	9
ほっとアングル	17
くらしインフォメーション	20
まなびランドいよ	22
健康ガイド	24
子育て支援センターあおぞら	26
イベント情報、カレンダー	27
救援金募金と救援物資について	28



●表紙の紹介

昨年7月、上灘中学校と下灘中学校の統合で処分される予定だった藤3本を、上吾川市ノ坪地区に、住民の方々が移植しました。  
住民の交流の場として作られた「一休ひろば」で、手作りの藤棚につるを這わせ、初めての花を咲かせました。

●問い合わせ

伊予市役所 ☎982-1111(代)  
中山地域事務所 ☎967-1111(代)  
双海地域事務所 ☎986-1111(代)  
ホームページ <http://www.city.iyo.lg.jp>  
メール [iyo-daihyo@city.iyo.ehime.jp](mailto:iyo-daihyo@city.iyo.ehime.jp)

栗畑？  
山ブキ畑？

中山町平村地区では、山ブキの栽培が盛んです。中山町と言えば栗が有名ですが、その栗の木の下に、山ブキが植えられ、4〜6月に最盛期を迎えます。

山ブキは地下茎で広がる

山ブキは、一株植えると、地下茎を伸ばし、周囲に広がっていきます。30〜40cm間隔で植えると、一年後には、一面に山ブキ畑が出来上がります。

朝晩はシャキッ、昼はグツタリ

山ブキは、水分が多く、雨が降って大きく育ちます。朝にはシャキッと立っていますが、日中の日差しには弱く、すぐにグツタリして、また夜になると元通り元気になります。

栗の木陰で

専業農家の武智さん(写真左)は、朝7時から夕方5時まで、山ブキを採りに畑に行きます。まず鎌で刈り、葉を切り落として、茎だけになったものを、長さで分けて束にし、出荷します。栗の葉が生い茂ってくると、木陰になり、日中の作業もずいぶん楽になります。

山ブキのおいしい食べ方は、やっぱり、佃煮。漬物や天ぷらにしてもおいしく食べられます。